

教科・領域【 工業 】 科目【 製図 】

学科・コース	インテリア	学年	第3学年	単位数	2単位
--------	-------	----	------	-----	-----

1 学習内容と学習到達目標

製図に関する日本工業規格およびインテリアの分野の製図について基礎的な知識と技術を習得させ、製作図、設計図など正しく読み、図面を構成し作成する能力と態度を育てる。

2 使用する主な教材等

- (1) 使用教科書，副教材等
・インテリア製図（コロナ社）
- (2) 授業で配布するもの
資料プリント

3 年間の学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 (特記事項や他教科等との関連等)	考查範囲等
一 学 期	家具の設計 アイディアスケッチ コンセプト 第3角法による表現 見取り図 着彩仕上げ	4 5 6 7	機能性、独創性を重視し、既存のものでない家具を考える。 意匠性を考慮する。 立体的表現として見取り図を作成する。 着彩仕上げで表現力を養う。	インテリアエレメント生産との関連を考慮する。	作 品 提 出
	《課題・提出物等》 ・作品 ・プリント（アイディアスケッチ）				
	《1学期の学習状況の評価方法》 ・作品（70%）・授業態度、作品への意欲・関心等（30%）				

学期	学 習 内 容	月	学習のねらい	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考查範囲 等
二 学 期	2階建て木造住宅の設計 各階平面図 配置図	9	エスキス 敷地、家族構成等の条件から2階建ての住宅を考える。特に動線、家具の配置等空間を設計する場合、広さだけではなく人の動き、人の寸法、作業域など使いやすい空間とはどういうものなのかを考えて設計する。	インテリア装備・インテリア計画・インテリアエレメント生産との関連を考慮する	作 品 提 出
		10			
		11			
		12			
《課題・提出物等》 ・作品 ・プリント（アイディアスケッチ）					
《2学期の学習状況の評価方法》 ・作品（70%）・授業態度、作品への意欲・関心等（30%）					
三 学 期	透視図（パース）の作成	1	リビングルームのパースを描き、空間の表現力の学習をする。		作 品 提 出
		2			
		3			
《課題・提出物等》 ・作品 ・プリント（アイディアスケッチ）					
《3学期の学習状況の評価方法》 ・作品（70%）・授業態度、作品への意欲・関心等（30%）					
《年間の学習状況の評価方法》 1年間の作品を総合的（考える過程での取り組み、作品の完成度など）に判断し、授業態度、作品作りへの意欲的な取り組みなどを評価する。					